

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-003)

提出日 2005 年 8 月 4 日

(1)イベント名

けいはんなシンポジウムでの超高压電子顕微鏡映像伝送デモンストレーション

(2)イベント概要

けいはんなシンポジウム（詳細は別紙 1 参照）向けにオープンラボのシステムのデモンストレーションを実施した。

大阪大学電子顕微鏡センターとけいはんな情報通信融合研究センターを JGN 2 で接続し、電子顕微鏡の HDTV 映像を伝送した。同時に、TV 会議でディスカッションを行った。（詳細は別紙 2 参照）

(3)イベントのスケジュール

試験期間：2004 年 10 月 26 日～27 日

本番期間：2004 年 10 月 28 日～29 日

(4)実施者

大阪大学サイバーメディアセンター 副センター長 下條、助手 秋山

大阪大学超高压電子顕微鏡センター 副センター長 森 技官 吉田

KDDI 株式会社 技術開発本部 部長 濱井、課長補佐 大塚、官公庁営業部 次長 小澤

株式会社 KDDI 研究所 映像通信グループ グループリーダー 小池、研究主査 内藤



デモンストレーション会場の写真



シンポジウム会場の写真

(5)実施結果

JGN2 の回線は非常に安定しており、HDTV100Mbps での伝送でも遅延もなく、極めて高品質な映像を伝送することができた。また、シンポジウムへの参加者は多数あり、大変賑わっていた。

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会シンポジウム 2004 プログラム

(敬称略)

パネルディスカッション 「オープンラボの成果と今後の活用について」

- ・ 大森慎吾 ((独)情報通信研究機構)
- ・ 楠木久継 (NTT コミュニケーションズ(株))
- ・ 北山研一 (大阪大学)
- ・ 木戸出正継 (奈良先端科学技術大学院大学)
- ・ 萩田紀博 ((株)国際電気通信基礎技術研究所)
- ・ 土井美和子 ((株)東芝)

高機能ネットワーク分科会発表 開会挨拶：阪大/北山研一

- ・ 成果発表 1：フォトニック技術 座長：楠木久継
 1. フォトニック WG 総括報告 NTT コミュニケーションズ/楠木久継
 2. フォトニック PJ を中心とした活動報告 富士通研究所/尾中寛
 3. 光バースト PJ を中心とした活動報告 NTT 未来ねっと研究所/古賀正文
 4. テラビット PJ 活動報告 NTT 情報流通プラットフォーム研究所/松田和浩
 5. 高機能光分岐挿入ノード NICT/和田尚也
- ・ 成果発表 2：光ネットワークの相互接続性 座長：山中直明
 1. 光ネットワーク技術の最新動向とけいはんなオープンラボでの活動について 慶應大/山中直明
 2. けいはんな発の光ネットワーク技術の国際標準化ー最新の光ネットワークプロトコル技術 KDDI 研究所/大谷朋広
 3. けいはんな発の光ネットワーク技術の国際標準化ー最新の光インタフェース技術 NTT 未来ねっと研究所/富澤将人
- ・ 成果発表 3：Grid・アプリケーション技術 座長：高田俊和
 1. グリッド・アプリケーション WG 総括報告 NEC 基礎・環境研究所/高田俊和
 2. 仮想マシン技術によるセキュリティ機能 NEC システムテクノロジー/横山恵一
 3. 超高压電子顕微鏡サイエンス映像の日米間 HDTV 伝送実験について KDDI 研究所/小池淳
- ヒューマンコミュニケーション分科会発表 開会挨拶：奈良先端大/木戸出正継
- ・ 成果発表 4：コンテンツ融合環境 座長：田中克己
 1. コンテンツ融合プロジェクトの概要 NICT/田中克己
 2. ユビキタス(ネットワーク)技術に基づくコンテンツの協調的収集と編集 NICT/木俣豊
 3. TV4U：個人放送局と今後の放送コンテンツ NHK 放送技術研究所/林正樹
- ・ 成果発表 5：言語情報活用システム 座長：井佐原均
 1. 言語支援環境プロジェクトの概要 NICT/井佐原均
 2. キーワードの自動抽出・分類による情報獲得支援の研究開発 NICT/山本英子・沖電気
 3. 機械翻訳に用いる翻訳知識の自動獲得の研究開発 シャープ/佐田いち子
- ・ 成果発表 6：ユニバーサルユーザ利用環境 座長：美濃導彦
 1. ゆかりプロジェクト活動報告 NICT/美濃導彦
 2. 分散型機能協調ネットワーク基盤 東芝/多鹿陽介
 3. 分散型機能協調サービスとインタフェースロボット NICT/上田博唯

ネットワーク構成図

